

12月の産地情報

輪菊	白菊	主な産地は愛知・静岡など。出荷量は例年よりやや少ない見込みで、特に月末の2Lクラスは少ない可能性あり。入荷量は23日販売分がピークと見込んでいる。
	黄・赤菊	静岡・沖縄産が主体。黄菊の作付け量は例年並みで、全体的には少な目となる。静岡産は精興光明、光玉など。沖縄は精興栄山、新世黄などが中心となる。
小菊		沖縄、静岡産中心の入荷。中旬より入荷量が増え、販売日のピークは23日の見込み。
SP・ディスバッド		・SP: 出荷産地は愛知・静岡・栃木・鹿児島・沖縄・輸入。出荷量は昨年に比べて若干減少傾向。生育は今の所順調。 ・ディスバッド: 出荷産地は愛知・青森・宮城・静岡・栃木・輸入。中旬から入荷量は増加してくる。若干前進傾向。
バラ		静岡、愛知、栃木で60～70cmが中心。例年並みの入荷量の見込み。輸入品(ケニア産)は潤沢。
カーネーション		千葉・長崎・静岡中心の入荷。昨年と比べて国産は微増、輸入は横ばい。中旬より入荷量が増していく見込み。
ガーベラ		群馬、千葉、静岡、愛知、長崎、熊本中心の入荷。数量は例年並みだが、多少色バランスが乱れる可能性がある。
かすみ草		一部の産地は苗の導入遅れの影響を受けた為、11月中旬までは通常より品薄となるが12月前半は入荷が見込める。中旬以降は例年通りの出荷。
リシアンサス		各地前進傾向の為、12月の入荷分は11月に前倒しに、1月の入荷分は12月に前倒しとなる見込み。その為、例年より数量の減少が見込まれる。
ユリ	オリエンタル	埼玉、千葉、新潟、高知中心の入荷で、数量は例年並みで多く無い。カサブランカが入荷不安定で、八重咲はコンスタントな入荷の見込み。白:色は6:4の入荷バランスとなる。
	スカシ・鉄砲	・スカシLA: 埼玉、新潟、高知中心の入荷で、数量は例年並みとなる。 ・テッポウユリ: 埼玉、高知中心となり、数量は例年並みで多く無い。
洋ラン類		・オンシジューム: 国産、輸入共に数量は少なめの見込み。 ・カトレア、ファレノ: 数量横ばい。 ・シンビジューム: 輸入の入荷が終了し国産メイン。多少、夏場の暑さの影響で生育遅れ気味。 ・デンファレ: 国産、輸入共に数量横ばい。
季節もの		・チューリップ: NZ産球根の入荷が始まり、色バランスは各色入荷あり。 ・スイトピー: 宮崎、大分を中心に徐々に入荷が増える。 ・ストック: 千葉産・山形産ともに順調な入荷の見込み。入荷量は例年並みかやや増える。 ・梅、桜: 高温の影響が出てきそう(開花障害) ・スナップ: 12月下旬に向け、11月半ばから各産地より入荷が始まる。 ・南天、ボケ: 例年通りの入荷見通し。